

お口の中 きれいに スッキリ爽快！

実践ケア1

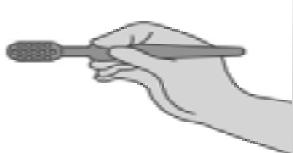
毎日の歯みがきは大切です。

自分に合った正しい歯みがき方法をマスターしましょう。

ポイント●●●●

1 歯ブラシは自分の歯並びや口の大きさにあったものをお選びます

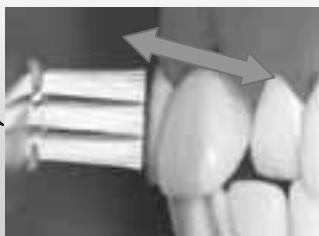
毛の硬さは、
ふつうか、やわら
かめのもの



ブラシ部分を後ろから
見て、毛先がはみだし
たら交換する

2 毛先をきちんとあてて、強くこすりすぎないようにします！

歯ブラシを小刻みに動かす
歯面に直角にあてる



歯と歯ぐきの境目もみがく



3 孤立歯*・入れ歯のバネのかかる 歯は念いにみがきます

* 前後の歯が抜け、周りの歯と離れて残ってしまった歯

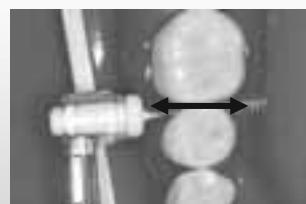


4 歯と歯の間もきれいにしましょ！

デンタルフロス(糸ようじ)



歯間ブラシ



横にのこぎりを引
くように入れる

歯ぐきを傷つけないよう
に、ゆっくりとさし入れ2～
3回前後させる

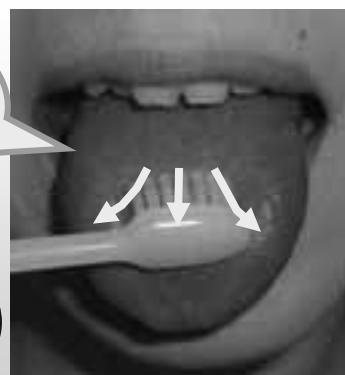
5 舌の表面、歯ぐき等もみがきます。

舌ブラシ…舌の汚れ(舌苔)を落とすための道具



やわらかめの歯
ブラシなら舌も歯
ぐきもOK！

奥から手前に、一
方方向に引くよう
にして、やさしく。



実践ケア2

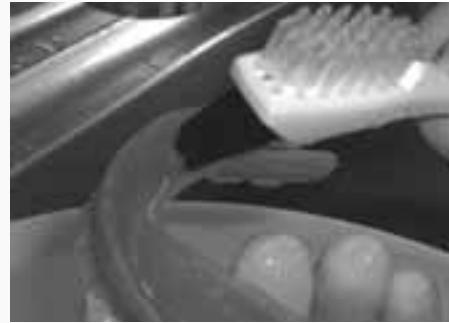
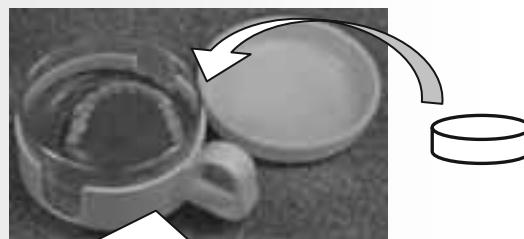
入れ歯も自分の歯と同じように毎日みがきましょう。
できれば毎食後が基本。少なくとも1日1回、就寝前にはきれいにしましょう！

ポイント●●●

1 食後、水で食べ物の残りをざっと洗い流します**2 義歯用ブラシなどを使って、入れ歯の外側と内側をていねいにみがきます**

落としても割らないよう洗面器などを下に置いて

流水下で！

**3 バネなどの金属部分や歯と歯の間は、
義歯用ブラシのとがっているほうや小さな
歯ブラシ等でみがきます****3 時々、入れ歯洗浄剤を使いましょう**

水を入れた容器で保管。

就寝時は、歯科医師の特別な指示がない限り、
はずしておくようにします

食べやすくするための、ちょっとしたコツ。。。。

かくし包丁を入れる
いか・たこ・肉類などくし包丁をいれると食べやすい



フードカッターを利用する

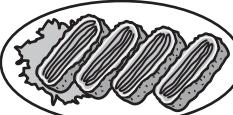


とろみをつける



薄切りものを重ねる

薄切り肉を折りたたんで重ねて調理すると噛み切りやすくなる



やわらかく煮る

酢を上手に使う

酢の効果で骨までやわらかくなる

